

## 2016年度 助成対象研究・研究者

応募総数168件の中から選考の結果、31件、総額3,790万円の助成を決定しました。

(研究者50音順、敬称略、単位:万円)

研究者	所属	役職	研究テーマ	助成金額
池沢道男	筑波大学 数理解物質系	准教授	半導体ナノ構造の共鳴光励起による区別のつかない光子の発生	110
内田宏昭	東京大学 医科学研究所	講師	全身投与可能ながん標的化改変ヘルペスウイルスによる転移性悪性腫瘍の治療法開発	120
生方俊	横浜国立大学 大学院工学研究院	准教授	分子量変換材料による光表面レリーフの高性能化	110
大野誠吾	東北大学 大学院理学研究科	助教	モアレパターンに生じるトポロジカル位相の電磁場への転写による光渦配列の生成と観測	120
大場雄介	北海道大学 大学院医学研究科	教授	宿主細胞への吸着阻害インフルエンザウイルス感染抑制法の開発	105
北西卓磨	大阪市立大学 大学院医学研究科	講師	海馬体神経回路における投射先特異的な情報伝達の解析	150
児玉謙太郎	神奈川大学 経済学部	特任助教	非制御多様体解析による跨ぎ越え動作の下肢協調性の定量評価	125
齋藤望	東北大学 大学院薬学研究科	助教	競争的自己触媒化学反応系の開発と分子論理システム構築への展開	110
三宮工	東京工業大学 物質理工学院	講師	電子線を用いた複素光電場のナノスケールマッピング	100
鈴木基史	京都大学 大学院工学研究科	教授	光機能材料を吸収層に用いた完全吸収体の実現と高機能光学ナノ構造の提案	165
鷹尾祥典	横浜国立大学 大学院 工学研究院	准教授	持続可能な宇宙開発に不可欠な超省電力マイクロ宇宙推進機の実現	150
高橋幸裕	北海道大学 大学院理学研究院	助教	有機固体表面をレアメタルの代替とする試み	120
立川貴士	神戸大学 大学院理学研究科	准教授	磁場効果を利用したバイオイメージング技術の開発	120
坪井昭夫	奈良県立医科大学 先端医学研究機構	教授	脳血管障害の革新的治療法の実現につながるメカニシム機構の解明	150
寺島崇矢	京都大学	助教	環状骨格ポリマーを基盤とする機能性精密空孔材料の開発	155
永木愛一郎	京都大学 工学部	講師	遷移金属フリー拡張 $\pi$ 共役系分子のフローマイクロリアクター合成	175
中野敏彰	広島大学 大学院理学研究科	助教	放射線が誘発する高密度DNA損傷の解析	160
西晃弘	カリフォルニア大学ロサンゼルス校 公衆衛生大学院疫学科	フェニックス助教	精神的健康の社会格差と攻撃行動に関するソーシャルネットワーク実験	120
西堀英治	筑波大学 数理解物質系	教授	金属材料の電子密度分布からの機能構造相関抽出法の開発	110
橋本あり	北海道大学 大学院医学研究科	助教	進行癌のエクソソームを介した薬剤耐性獲得の分子機序の解明と新規癌治療戦略の開発	125
松澤幸一	横浜国立大学 大学院工学研究院	准教授	燃料電池の抜本的なコスト低減に貢献する酸化物系触媒の高活性化	65
松島永佳	北海道大学 大学院工学研究院	准教授	高速プローブ顕微鏡による原子アーキテクトに基づく燃料電池触媒材料の創製	110
松原崇	神戸大学 大学院システム情報学研究科	助教	脳機能画像における個人差と環境差を考慮した統一的診断プラットフォーム開発の基礎	175
丸本一弘	筑波大学 数理解物質系	准教授	有機太陽電池の素子特性劣化機構の解明と高効率化・長寿命化	120
宮本理人	徳島大学 大学院医歯薬学研究部	助教	生活習慣病治療を指向したエネルギーセンサー分子AMPKの新たな活性調節機構の解明	120
楳山儀恵	自然科学研究機構 分子科学研究所	准教授	多点間水素結合相互作用を活用する高活性キラル分子性触媒の創製	110
安田誠	大阪大学 大学院工学研究科	教授	脱貴金属と省資源を指向する、ベースメタルと有機骨格の協同作用触媒の新概念	150
矢野憲一	熊本大学 パルスパワー科学研究所	教授	人体に痛みとして感知されない超短パルス高電界を利用した無痛癌治療法の実現	80
山田崇恭	京都大学 大学院工学研究科	助教	メタサーフェス構造を利用した新機能電磁材料の最適設計法の開発	95
IalnazovDimitterSavov	京都大学 大学院総合生存学館(思修館)	教授	日本と中国の再生可能エネルギー政策による太陽光産業への影響に関する研究	110
横田有為	東北大学 未来科学技術共同研究センター	准教授	難加工性合金材料の直接線材化技術の開発	55

※研究者の所属・役職は、2016年10月の財団理事会開催時のものです。